

グローカル通信1月号

外務省地方連携推進室

あけましておめでとうございます



外務省地方連携推進室
運営ホームページ
[グローカル外交ネット](#)
をご覧ください!!



駐日外交団による地方視察ツアー（福島）の実施



震災遺構 浪江町立請戸小学校の視察



東日本大震災・原子力災害伝承館



内堀雅雄知事との集合写真

福

島県にて、外務省と福島県共催の駐日外交団による地方視察ツアーを2022年11月29日及び30日に実施しました。今回のツアーのテーマは「復興」です。10か国から15名の大使他が浪江町立請戸小学校や東日本大震災・原子力災害伝承館をはじめとする県内の各施設を訪問しました。本ツアーを通じて、福島県が取り組んでいる挑戦や多様な魅力に対する駐日外交団による理解が深まるとともに、参加各国と福島県の交流がさらに拡大することが期待されます。

[【駐日外交団による地方視察ツアー（福島）の実施】の詳細](#)

東京2020大会の絆を今後の自治体・市民交流に（岩手県西和賀町とコートジボワール）



達増岩手県知事訪問



岩手県西和賀町訪問（深澤晟雄資料館前にて、内記町長らと）



コートジボワールにおける柔道日本大使杯

岩

手県西和賀町は、コートジボワールのホストタウンです。一方井駐コートジボワール日本国特命全権大使が2022年10月に同県を訪問し、達増県知事や内記西和賀町長、ウェア駐日コートジボワール大使をはじめとする関係者と会談しました。東京2020大会を機に生まれた絆を将来に向けて生かしていくことは、外務省・在外公館にとっての大きな任務と考えている、と語る一方井大使。今後も二国間の交流は続いていきます。

[【東京2020大会の絆を今後の自治体・市民交流に（岩手県西和賀町とコートジボワール）】の詳細](#)

地球の裏側とつながる！青少年サッカー交流がスタート（千葉市とパラグアイ・アスンシオン市）



千葉市立郷土博物館（千葉城）を視察



学校訪問で書道を体験



ワークショップ講師が千葉市のサッカー少年たちを指導

千

葉市は、1970年にパラグアイ共和国・アスンシオン市と姉妹都市提携を締結しており、50周年を迎えた2019年4月、スポーツ・文化の面で更なる交流の発展に努めるべく、サッカーを通じた青少年交流事業を行うことを決定しました。両市の青少年たちは交流することを通じて、多文化共生意識の成長にも繋がっているようです。千葉市では、今後もアスンシオン市との交流を継続していく予定です。

[【地球の裏側とつながる！青少年サッカー交流がスタート（千葉市とパラグアイ・アスンシオン市）】の詳細](#)

福島県及び本宮市と連携した魅力発信イベントの開催（在英日大使館）



「福島から感謝する」レセプションの様子



福島庭園10周年記念式典に先立ち、
ケンジントン区長と面会



式典にて福島庭園へのベンチ寄贈

英

国では2022年9月7日に、福島県及び同県本宮市との共催で、「福島から感謝する」(Thank you from Fukushima)レセプションを開催し、200名を超える方々が参加しました。ロンドン市内の福島庭園開園10周年記念行事と相まって、福島の東日本大震災からの復興と食品・日本酒の魅力が英国に発信する絶好の機会となりました。大使館では、今後も、日本の魅力発信のため福島県を含む地方自治体との連携を促進していく予定です。

[【福島県及び本宮市と連携した魅力発信イベントの開催（在英日大使館）】の詳細](#)

外国人から見た地方活性化 Vol. 23

シェルビー・ブラウン氏

けん玉：世界を繋ぐコミュニケーションツール



けん玉を披露する様子



長井市でのけん玉教室の様子



「けん玉ひろばSPIKe」の前で

米

国アーカンソー州出身のシェルビー・ブラウンさんは、日本で偶然出会ったけん玉に魅せられて、2021年、けん玉で有名なまち、山形県長井市に移住しました。その後、けん玉体験施設「けん玉ひろばSPIKe」の管理人として、けん玉教室やけん玉の魅力についての情報発信を始めとする様々な取組を通じて、長井市で町おこしに取り組んでいます。今後も、外国の方にも来てもらえるよう魅力的な情報発信を行い、長井市を賑わい溢れる町にする活動を続けていきたいとのことでした。

[【外国人の目から見た地方活性化 Vol. 23 シェルビー・ブラウン氏
けん玉：世界を繋ぐコミュニケーションツール】の詳細](#)

★在ホーチミン総領事館から

ベトナム南部ベンチャー省の魅力ーコナツツの聖地、日本との関係にも熱心、今後のインフラ整備に期待ー

[【在ホーチミン総領事館から】の詳細](#)

★「駐日外交団による滋賀県視察ツアー」その後

2022年11月10、11日に「駐日外交団による滋賀県視察ツアー」にて、参加した外交団は滋賀のものづくり文化を学ぶため、滋賀県立信楽高校を訪問しました。その際、外交団の面々が生徒とペアになって作成したたぬきの信楽焼が遂に生徒たちの手によって完成しました！その後、各大使館へ送付された、かわいらしい“友好交流の思い出”たぬきたちをご覧ください！



[【「駐日外交団による滋賀県視察ツアー」その後】の詳細](#)

(注)次回配信は2023年2月1日の予定です。

グローバル通信に是非ご登録下さい。

登録はメールマガジン「グローバル通信」より「メールアドレスの登録」をクリック！

ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jpまでお願いいたします。